



2018年12月7日

各 位

会社名 株式会社 ケア 21
代表者名 代表取締役社長 依田 平
(JASDAQ・コード: 2373)
問合せ先 常務取締役 遠藤 昭夫
業務統括本部長
(TEL.06-6456-5697)

業績予想数値と実績との差異および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2018年5月16日に公表いたしました2018年10月期(2017年11月1日～2018年10月31日)の業績予想数値と、本日公表の実績数値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、特別損失を計上いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2018年10月期 通期業績予想数値と実績との差異 (2017年11月1日～2018年10月31日)

(1) 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 28,700	百万円 500	百万円 300	百万円 170	円 銭 37.65
実績値 (B)	28,120	522	344	210	46.62
増減額 (B-A)	△580	22	44	40	
増減率 (%)	△2.0	4.5	15.0	23.8	
(ご参考) 前期通期実績 (2017年10月期通期)	25,225	879	660	733	161.95

(注) 当社は、2018年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別業績

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 26,100	百万円 150	百万円 70	円 銭 15.50
実績値 (B)	25,757	243	170	37.86
増減額 (B-A)	△343	93	100	
増減率 (%)	△1.3	62.6	144.2	
(ご参考) 前期通期実績 (2017年10月期通期)	22,904	486	621	137.23

(注) 当社は、2018年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 業績予想数値と実績との差異および特別損失計上の理由

個別業績におきましては、第3四半期以降に不採算部門の撤退を進め収支改善に努めるとともに、介護人材獲得のためのルートを極力グループ内に集約するなど、効率的な人材採用を推進し、加えて販売費及び一般管理費の削減に努めたことで、2018年5月16日に修正いたしました売上高から減収となったものの、経常利益および当期純利益は増益となりました。その結果、連結業績においても増益となりました。

また、当連結会計年度は、介護報酬引き下げなどの影響を受けたことにより、特に当社の施設系介護事業の収益性が低下いたしました。また、介護人材の教育事業を展開している連結子会社である株式会社EE21の一部拠点においても、同様に収益性が低下いたしましたので、当該事業の固定資産について減損の兆候が認められることから、当該固定資産に係る回収可能性を検討した結果、当第4四半期連結会計期間において、減損損失1億80百万円（個別1億71百万円、子会社9百万円）を特別損失に計上いたしました。

なお、2018年10月22日に公表いたしました「特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり、当第4四半期連結会計期間において投資有価証券売却益2億10百万円を計上しております。

※上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があります。

以 上